Richell
for babies

〈取扱説明書〉

babyjogger VUE
2008

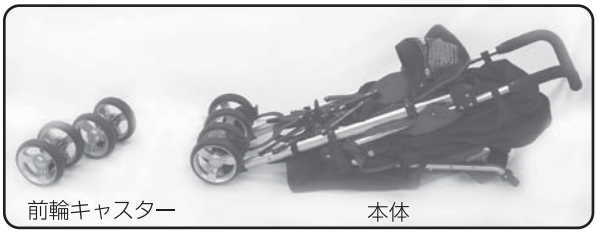
このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。
本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

ご使用の前に

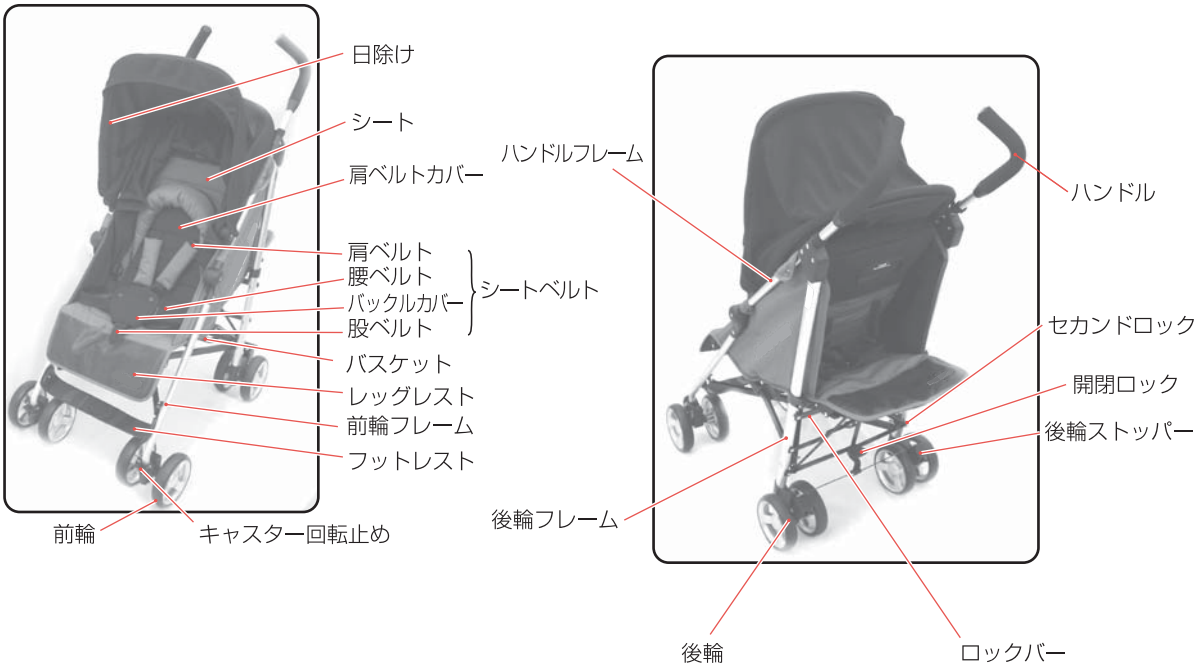
●対象月齢…生後1カ月～36カ月まで（体重目安15kgまで）
●使用状態…座った状態で使用（リクライニングします）
●望ましい連続使用時間…寝かせた姿勢で2時間以内
　　座らせた姿勢で1時間以内
●バスケット耐荷重…4kgまで

組立部品確認

○開封されましたら、各部品がそろっているか、
　確認してください。



各部の名称



安全上の注意

○記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて、次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

⚠警告 …取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。

⚠注意 …取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。

重要 …取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

…してはならない禁止事項。

⚠警告　必ずお読みください。取扱いを誤ると重大な事故につながりますので必ずお守りください。

●本品の分解・組立て・改造はしないでください。

●**使用するときは必ず開閉ロックが確実にかかっていることを確認してください。**

●**必ずシートベルト（肩ベルト・腰ベルト・股ベルト・バックルカバー）を締めて使用してください。**

●**乳幼児がベビーカーの中で立ち上がらないように、肩ベルトと腰ベルトの長さを調節して使用してください。**

●肩ベルトが長すぎると、首に巻き付くおそれがありますので、注意してください。

●シートベルトを締めていても立ち上がる場合がありますので、注意してください。

●乳幼児を乗せた状態で、バスケット以外に**荷物を載せたり、吊るしたりしないでください。**
左右や後方に転倒したり、車体のフレームが破損したりするおそれがあります。

●乳幼児を乗せたまま、**ベビーカーを持ち上げないでください。バランスを崩したり、足下が見えなくて転倒したりするおそれがあります。**

●乳幼児を二人以上同時に乗せたり、乳幼児をシート以外のところに乗せたりしないでください。

●**乳幼児や子供にベビーカーを、絶対に操作させないでください。**

●乳幼児を乗せる用途以外では、使用しないでください。

●**ベビーカーの開閉時には、乳幼児や子供を周りに近づけないでください。**

●**乳幼児を乗せたまま、ベビーカーから離れないでください。**ベビーカーが勝手に走り出したり、転倒したりするおそれがあります。**ベビーカー使用時は保護者や介添者が必ずそばにいてください。**常に乳幼児から目を離さないでください。

●後輪ストッパーは左右とも確実にかけてください。

●乳幼児を乗せたときには、**後輪ストッパーを過信しないでください。**（構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。）

安全上の注意

⚠ 警告 必ずお読みください。
取扱いを誤ると重大な事故につながりますので必ずお守りください。

●保護者や介添者が、ベビーカーに腰掛けたり寄りかかったり、また、過度の荷重をかけたりしないでください。ベビーカーの破損や移動しケガの原因となります。
●**前輪を持ち上げた状態で走行しないでください。**フレームの曲がりや折れの原因になり大変危険です。
●**過激な荷重や衝撃が加わった場合、また、破損・異常を発見した場合は使用しないでください。**

●**階段・エスカレーターや段差のあるところでは使用しないでください。**転倒や破損によりケガをするおそれがあります。
●**ぬかるみや砂地などの悪路では使用しないでください。**転倒や車輪が異常音を発したり、動きが悪くなったりするおそれがあります。
●踏切では、線路に車輪がとられないように注意して渡ってください。
●**雷のときには使用しないでください。**落雷のおそれがあります。
●ベビーカーは空車であっても坂の途中や車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないでください。
●火気や熱源の近くに放置したり、炎天下の車内やトランクに放置したりしないでください。
ベビーカーが高温となり、ヤケドしたり、変形・変質してケガをしたりするおそれがあります。

⚠ 注意

●本品を**電車などの中では使用しないでください。**
●ベビーカーの開閉操作をするときは、**指などをはさまないように注意してください。**
●乳幼児を乗せるときや降ろすときは、必ず後輪ストッパーをかけた状態で行ってください。
●日除けをたたむ際、**乳幼児の指などをはさまないように注意してください。**
●ショルダーストラップは乳幼児が触れないようにしてください。

重 要

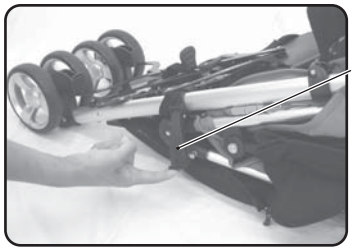
●直射日光を避け、湿気が少なく雨やホコリのかからないところで保管してください。

点検のお願い

●ご使用の前に、
・後輪ストッパーで車輪の回転がロックできること
・全体にがたつきや部品の外れがないこと
・ネジの緩みや部品の消耗、素材の破れや縫い目のほころびがないこと
を確認してください。
●ネジの緩みは、ドライバーでしっかり締めなおしてください。
●車輪からきしみ音が発生したり回転が重くなったりした場合は、汚れをふき取った後、軸部に市販の潤滑油（シリコーンオイルなど）を少量注油してください。（15ページ お手入れ方法 を参照）
●異常がなおらないときは、リッチェルお客様相談室（16ページを参照）にご連絡ください。

ベビーカーの開き方

1 オートフックを外して、ゆっくりとハンドルを引き上げます。



2 開閉ロックを足で踏み込み固定します。

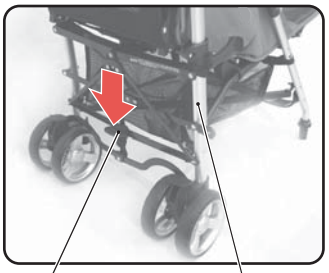
⚠ 警告

●ロックが確実にかからないときは、不意に折りたたまれるおそれがありますので、使用を中止してください。

⚠ 注意

●開閉ロックは後輪フレームが開いた状態で真上から踏み込んで固定してください。開いていない状態で開閉ロックを斜めから無理に踏み込むと、開閉ロックが変形し開閉できなくなるおそれがあります。

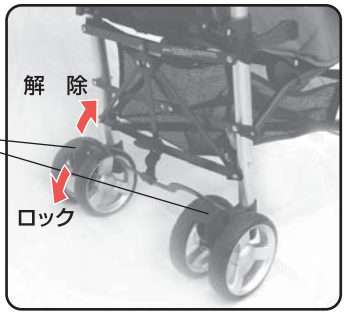
○



×

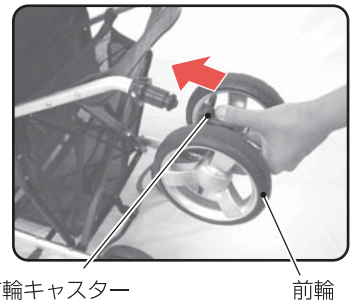
後輪ストッパーの使い方

○左右の後輪ストッパーをそれぞれ下げてロックします。
ロックはカチッと音がするまで下げてください。
解除するときは、後輪ストッパーを上げます。

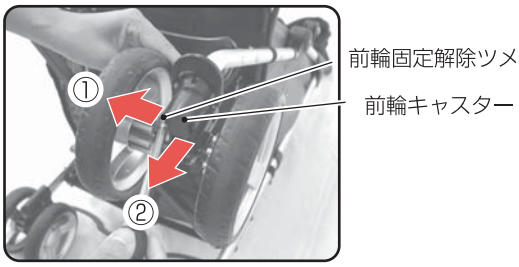


前輪キャスターの着脱方法

1 取付け
カチッと音がするまで、フレームに
前輪キャスターを押し込みます。



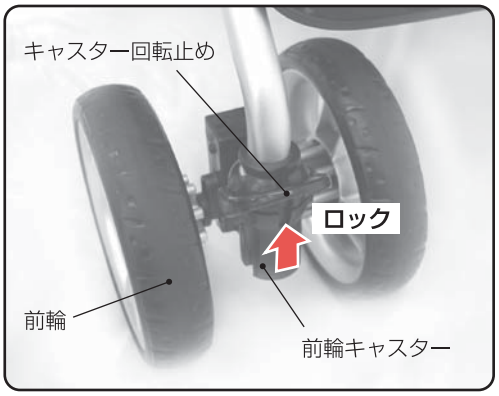
2 取外し
①前輪固定解除ツメを広げながら、
②前輪キャスターを手前に引き、外します。
※ツメを広げる際は、マイナスドライバーなどを
使い、テコの原理で広げてください。



キャスター回転止めの使い方

キャスターの回転止めは、車道側に少し傾斜した歩道や砂利道など、ハンドルがとられやすい道での使用に適しています。
必要に応じて使用してください。

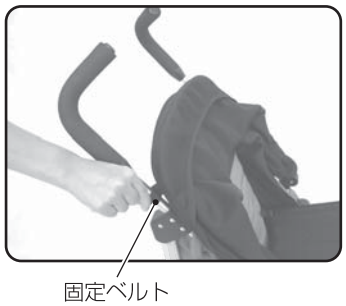
○ロック（キャスターが回転しません）



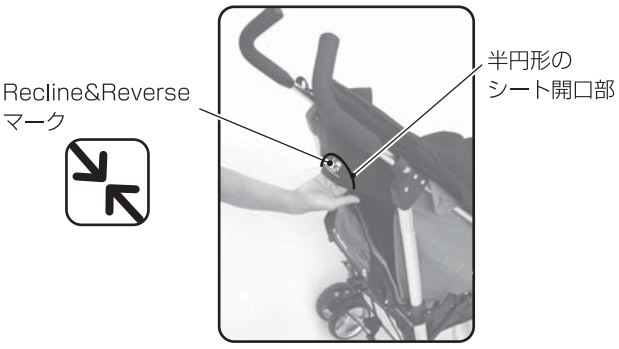
○解除（キャスターが回転します）

シートの切替え方

1 ハンドルフレームに巻き付いている固定ベルトを
外します。



2 シート背面上部にかぶさっている日除けの穴から、
シート背面上部にある「Recline&Reverse」と
いうマークのカバーをめくり、半円形の開口部内
のグリップを握ります。



3 グリップを握りながら、シートを前方に倒します。

※シートの位置を切り替えた後、日除けの調節を行ってください。日除けの調節方法はP7.日除けの切替え方を参照してください。

※シートの位置は以下の角度でリクライニングが可能です。
（対面時）115°、120°、135°、145°
（背面時）120°、130°、150°

リクライニングの使い方

1 前ページのシートの切り替え方法の1～2を行います。

2 グリップを握りロックを解除した後、グリップを離しシートを手前に下げます。

3 リクライニング角度は以下になります。

（対面時）

115°

120°

135°

145°

（背面時）

120°

130°

150°

⚠警告

●シートが確実に固定されていることを確認してからご使用ください。思わぬ事故の原因になります。

日除けの使い方

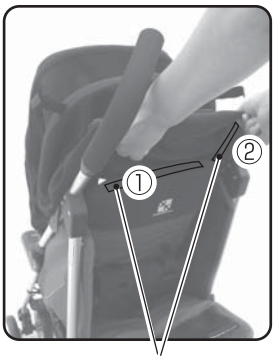
日除けフレームを持ち、前方へ傾けると日除けが広がり、後方へ傾けると折りたためます。また、日除け前端部から生地を折り返すと日除け範囲が広がります。

背面時

対面時

日除けを取り外す場合は、日除け受けから日除けを外します。

1 ハンドルフレームから固定ベルトを外し、
日除けとシートをつないでいる
①シート上部と日除け内側
②シート側面にある面ファスナーを外します。

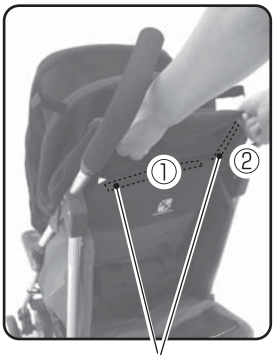


2 日除け受けから日除けを上方へスライドさせ、
日除けを外します。

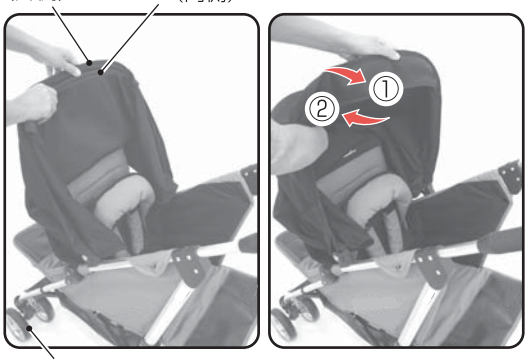
日除けの切替え方

背面式から対面式へ切り替える場合

1 ハンドルフレームから固定ベルトを外し、
日除けとシートをつないでいる
①シート上部と日除け内側
②シート側面と日除け側面内側
にある面ファスナーを外します。



2 シートを切替えて、2つある日除けフレームの
①外側を後輪側へ、
②内側を前輪側へ押し出します。



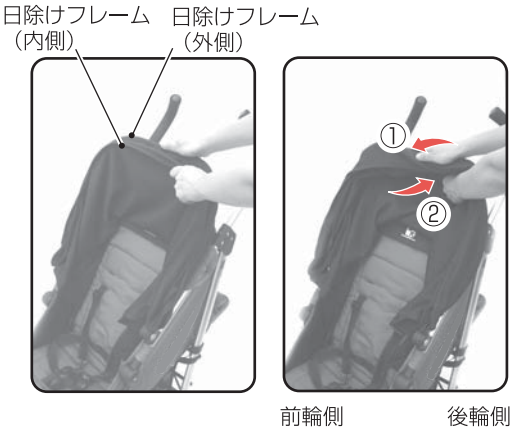
3 日除けとシートをつなぐため、
①シート上部と日除け内側
②シート側面と日除け側面内側
にある面ファスナーを留めます。
※この際、前輪側に書いてあるRecline&Reverseの
マークが日除けの穴から見えるようにします。

シート外側の面ファスナー
を使用してください。

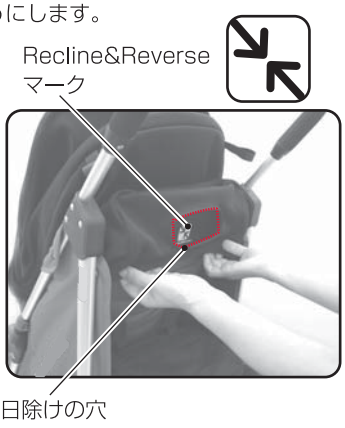
対面式から背面式へ切り替える場合

1 日除けとシートをつないでいる
①シート上部と日除け内側
②シート側面と日除け側面内側
にある面ファスナーを外します。

2 シートを切替えて、2つある日除けフレームの
①外側を前輪側へ、
②内側を後輪側へ押し出します。



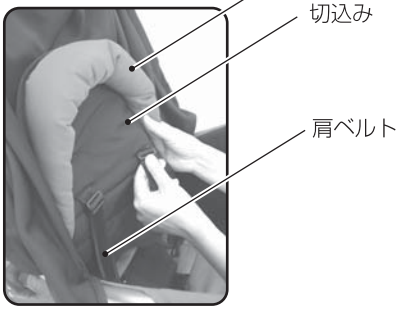
3 日除けとシートをつなぐため、
①シート上部と日除け内側
②シート側面と日除け側面内側
にある面ファスナーを留めます。
※この際、後輪側に書いてあるRecline&Reverseの
マークが日除けの穴から見えるようにします。



シート外側の面ファスナー
を使用してください。

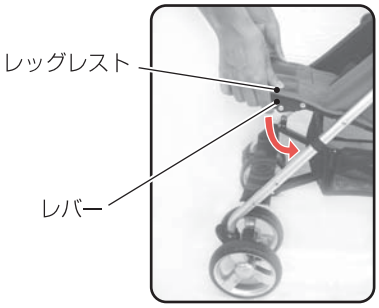
ヘッドレストの着脱の仕方

ヘッドレスト裏面の切込みに肩ベルトを通し、
正面に引き出します。高さ調節は、切込み
（2段階）で調節します。



レッグレストの使い方

レッグレストは2段階に調節できます。
座面裏の両端にあるレバーを引きながらレッグレストを
持ち上げると、座面と水平、レバーを下げながらレッグ
レストを下げると座面と垂直になります。



ベビーカーの折りたたみ方

1 日除けを折りたたみます。

2 開閉ロックを引き上げ解除します。

3 セカンドロックを踏み込んで下げ解除します。

4 ハンドルをゆっくりと前方へ倒していきます。
オートフックがカチッと音がしてロックされます。

⚠注意

●折りたたんだときは、オートフックが確実に掛かっていることを確認してください。シートカバーやシートベルトなどをはさんでいると十分に保持できません。

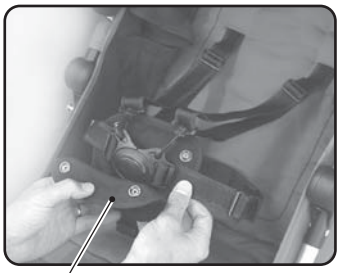
重要

●ベビーカーを折りたたむときは、バスケットから荷物を取り出してください。ベビーカーの破損や荷物のつぶれの原因になります。

●楽に折りたためないときや引っかかり・はさみ込みなどがあるときは、いったん開き、原因を確認してください。無理に折りたたむと破損するおそれがあります。

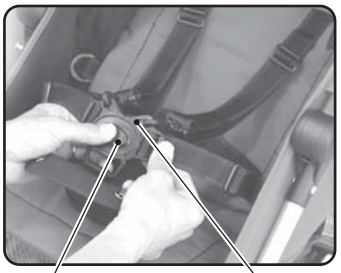
シートベルトの外し方

○バックルカバーを開きます。



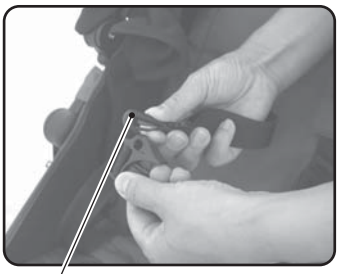
バックルカバー

○バックル解除ボタンを押し、腰ベルトのバックルを左右に引き抜きます。



バックル解除ボタン　腰ベルトのバックル

○肩ベルトのフックを腰ベルトのバックルから外します。

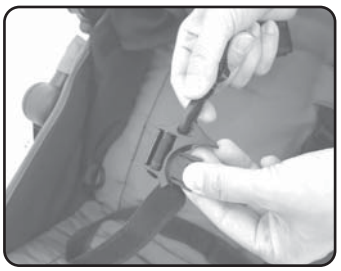


肩ベルトのフック

シートベルトの締め方

○バックルカバーを開きます。

○肩ベルトのフックを腰ベルトのバックルに取り付けます。



○股ベルトのバックル固定部に、左右腰ベルトのバックルを差し込みます。

股ベルトのバックル固定部

○左右に引っ張り、抜けないことを確認してから、バックルカバーを閉じてください。

⚠警告

●必ずシートベルト（肩ベルト・腰ベルト・股ベルト・バックルカバー）を締めて使用してください。
●乳幼児が抜け出さないように、シートベルトを適切な長さに調節して使用してください。

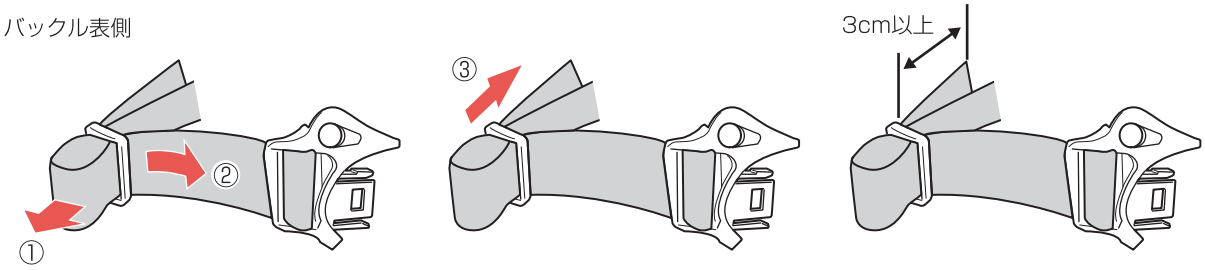
シートベルトの長さ調節の仕方

＜腰ベルトの長さ調節＞

長くするときは①の方向へベルトを引き出し②の方向へ引いてください。
短くするときは③の方向へベルトを引いてください。

ベルトの端が3cm以上残るようにしてください。

バックル表側

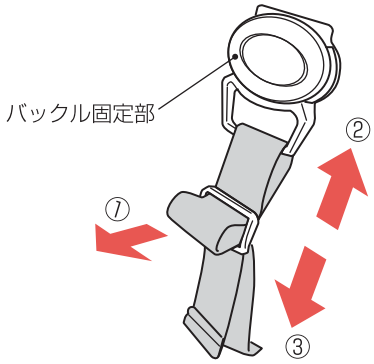


⚠警告

●長さ調節後、ベルトを強く引き、確実に取り付けられていることを確認してから使用してください。

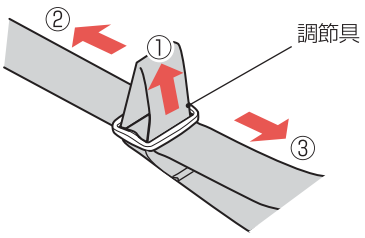
＜股ベルトの長さ調節＞

股ベルトの長さを調節するには、
①の方向に調節したい分の長さを引き出します。
長くするときにはベルトを②の方向に引き、
短くするときにはベルトの端を③の方向に引きます。



＜肩ベルトの長さ調節＞

①の方向へ調節したい分のベルトを引き出し
長くするときにはベルトを②の方向に引き、
短くするときにはベルトを③の方向に引きます。



肩ベルトの位置調節の仕方

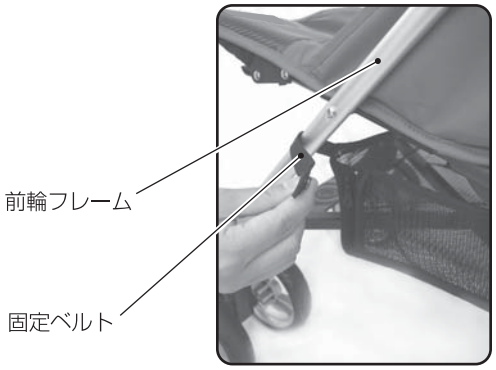
1 シートの切込みに肩ベルトを通し、行います。
切込みは左右とも同じ高さで通します。

肩ベルトカバーの取付け方

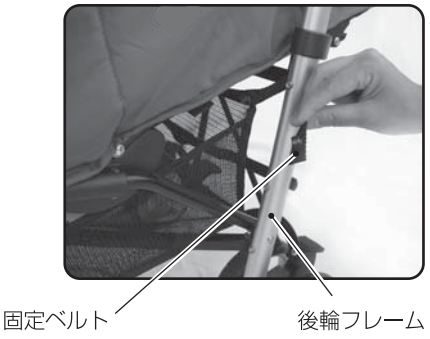
肩ベルトに肩ベルトカバーを通します。

バスケットの取付け方

1 バスケットの固定ベルト（左右2カ所）を前輪フレームに巻き付けホックで留めます。



2 後輪フレームに、バスケットの固定ベルト（左右2カ所）をロックバーの上から巻き付けホックで留めます。



⚠注意

- ●4kg以上の荷物は載せないでください。破損の原因になります。
- ●角のとがったものや、バスケットからはみ出す容積の大きいものは入れないでください。変形および破れの原因になります。

レインカバーの取付け方

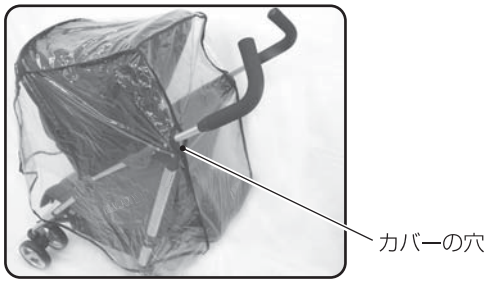
常に通気穴がお子様側になるように取り付けてください。

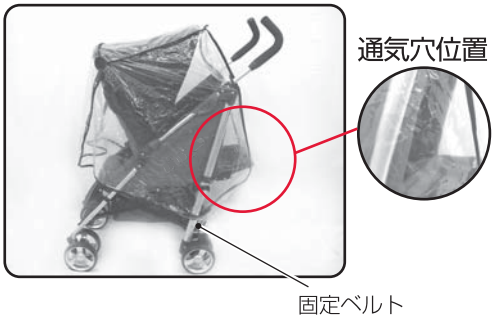
背面式の場合

● 固定ベルトが前輪側になるようにかぶせます。カバーのすき間にハンドルを通し、固定ベルトを留めます。

対面式の場合

● 固定ベルトが後輪側になるようにかぶせます。カバーの穴にハンドルを通し、固定ベルトを留めます。



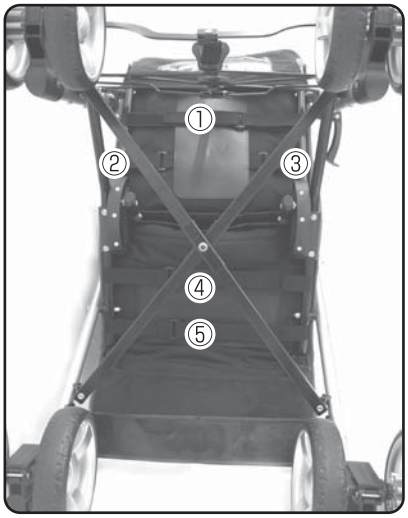


⚠ 注意

● ご使用中はお子様から目を離さないでください。
● 気温の高い日は、ベビーカー内部の温度上昇に注意してください。
● レインカバーの裾はしっかり留めてください。車輪に巻き付くおそれがあります。
● 風の強い日にはハンドルを取られやすくなりますので、注意してベビーカーを操作してください。
● お子様の手の届かない所に保管してください。
● 火のそばに近づけないでください。火事やヤケドの原因になります。
● 鋭利なものは近づけないでください。破損の原因になります。
● カバーを取り付けたまま本体もしくは日除けを折りたたまないでください。破損の原因になります。

シートの調節の仕方

シート裏面にある5カ所の面ファスナー（①～⑤）を緩めると座面が下がり、お子様の体格に合わせて調節できます。

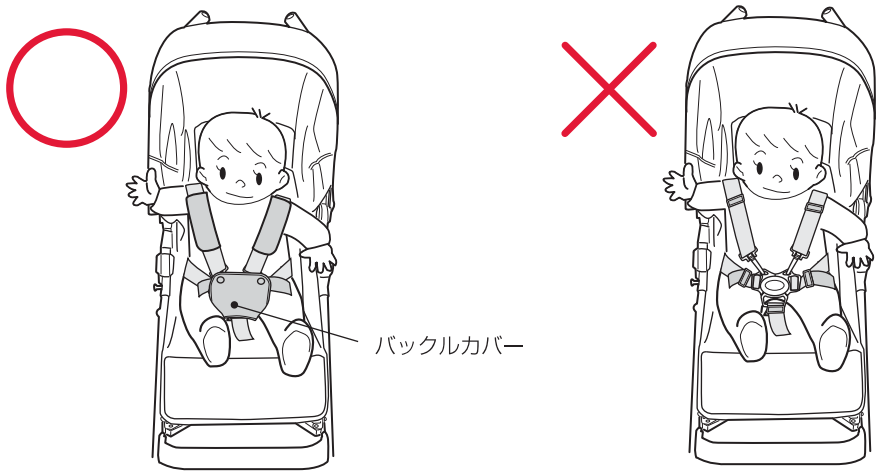


⚠注意

●シートカバーは、雨・水に濡れますと色移りするおそれがあります。

⚠警告

●バックルカバーは、バックル解除ボタンを乳幼児に触らせないためのものです。取り外したまま使用しないでください。



お手入れ方法

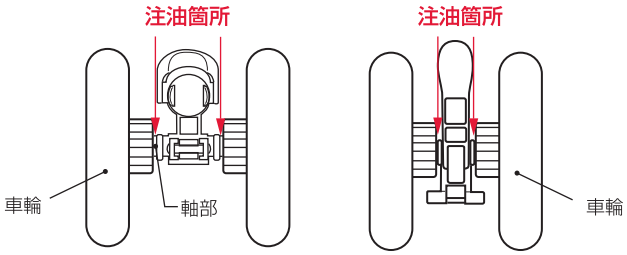
○車体のお手入れ

・車輪についた砂や泥などは、そのまま放置せず、必ず落としてください。汚れがひどい場合は、汚れを落としてから水分を十分ふき取ってください。

・フレームやプラスチック部品についた汚れは、固く絞ったタオルでふき取ってください。

・リベットの割れ、ネジの緩みがないか時々点検してください。ネジの緩みは、ドライバーでしっかり締め込んでください。リベットの割れがある場合は、使用を中止してください。

・**車輪からきしみ音が発生したり回転が重くなったりした場合は、汚れをふき取った後、軸部に市販の潤滑油（シリコーンオイルなど）を少量注油してください。**



○バスケットの洗い方

・ブラシやスポンジなどを使用し40℃以下の水で手洗いしてください。

・汚れた部分に洗剤を使用したときは、水を含ませた布やスポンジで洗剤が残らないように数回ふき取ってください。また、漂白剤は使用しないでください。

・乾かすときは、乾いた布で水分をふき取り、風通しのよいところで陰干ししてください。

○レインカバーの洗い方

・乾かすときは、やわらかい布で水分をふき取り、風通しのよいところで陰干ししてください。

⚠注意

●破損・異常など修理が必要なところを発見、または発生した場合、そのまま使用せず、必ずリッチェルお客様相談室（16ページを参照）へご連絡ください。

廃棄方法

●お住まいの各自治体の指示にしたがい、処分・廃棄してください。

●地球環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。

品質向上のため、予告なしに一部仕様変更する場合がありますのでご了承ください。

この商品の品質で、お気づきの点
がございましたらお手数ですが
下記までご連絡ください。

株式会社 リッチェル

富山市水橋桜木136　〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
受付時間：9:00～17:00
（土日、祝祭日を除く）
http://www.richell.co.jp/

MADE IN CHINA

1311